

出 展 案 内 書

JP2026 印刷DX展

2026.5.20 WED ➡ 22 FRI

●20日 水 (10:00~17:00)

●21日 木 (9:30~17:00) ●22日 金 (9:30~16:00)

インテックス大阪5号館

(大阪市住之江区南港北1丁目5-102)

「創進」

印刷が創る、
社会とビジネスのこれから



【主催】JP産業展協会

【後援】近畿経済産業局/大阪府/大阪市/大阪商工会議所/大阪府中小企業団体中央会/全日本印刷工業組合連合会/一般社団法人日本グラフィックサービス工業会/日本製紙連合会
日本洋紙板紙卸商業組合/公益社団法人日本グラフィックデザイン協会(以上予定)

【協力】公益社団法人日本印刷技術協会/大阪印刷関連団体協議会/大阪府ものづくり振興協会/販促アイデア協議会(以上予定)

お問い合わせ先

JP産業展協会事務局(印刷タイムス株式会社内)

〒530-0041 大阪市北区天神橋2-4-17 千代田第一ビル9F/TEL.06-6948-5081・FAX.06-6948-5095

印刷の今と未来が交差する3日間ー50年の歩みとその先へー 「創進」～印刷が創る、社会とビジネスのこれから～

このたび「JP2026・印刷DX展」を、2026年5月20日（水）から22日（金）までの3日間、大阪市住之江区のインテックス大阪5号館にて開催する運びとなりました。

本展示会は、1960年代より続く長い歴史の中で、印刷業界の進化と共に歩んで参りましたが、本年、記念すべき第50回の節目を迎えることとなりました。長年にわたりご出展・ご来場下さった皆様、そしてご支援・ご協力を賜った関係各位に、心より厚く御礼申し上げます。

今回の開催テーマは「創進（そうしん）」です。

これは、「創造」と「革新」を両輪として、印刷産業が未来に向けて新たな価値を生み出し、前進していくという強い思いを込めた言葉です。今、私たちの業界を取り巻く環境は、デジタル化・自動化・サステナビリティへの対応など、あらゆる面でかつてない速度で変化し続けています。こうした時代において求められるのは、従来の枠組みにとらわれない発想と、業界全体の連携による価値の共創です。

「JP2026・印刷DX展」は、単なる製品・技術を展示する場ではなく、来場者と出展社、そして業界を越えたプレイヤーが出会い、刺激し合い、新しいビジネスやソリューションを生み出す「未来創出のプラットフォーム」であるべきだと私たちは考えています。

今回の展示会では、これまでの歩みを振り返る特別企画に加え、デジタル印刷、パッケージ、販促製品、検査装置など、さまざまな分野における最新技術の発表・体験の機会を充実させるとともに、若手人材の登用や業界の次世代を担う企業との交流を促す場も新たに設ける予定です。

時代が変わっても、印刷の持つ「伝える力」「価値をカタチにする力」は普遍です。むしろ今だからこそ、印刷が持つ本質的な価値を再発見し、それを未来へと進化させていくことが重要です。

「JP2026・印刷DX展」では、出展社の皆様の技術やサービスが広く業界内外に認知され、新たなパートナーシップやビジネスチャンスの創出につながることを願っております。

50回の節目を迎えるこの機会に、ぜひ貴社の持つ力を本展示会でご披露いただき、共に業界の未来を切り拓いてまいりましょう。多くの皆様の積極的なご参加を、心よりお待ちしております。



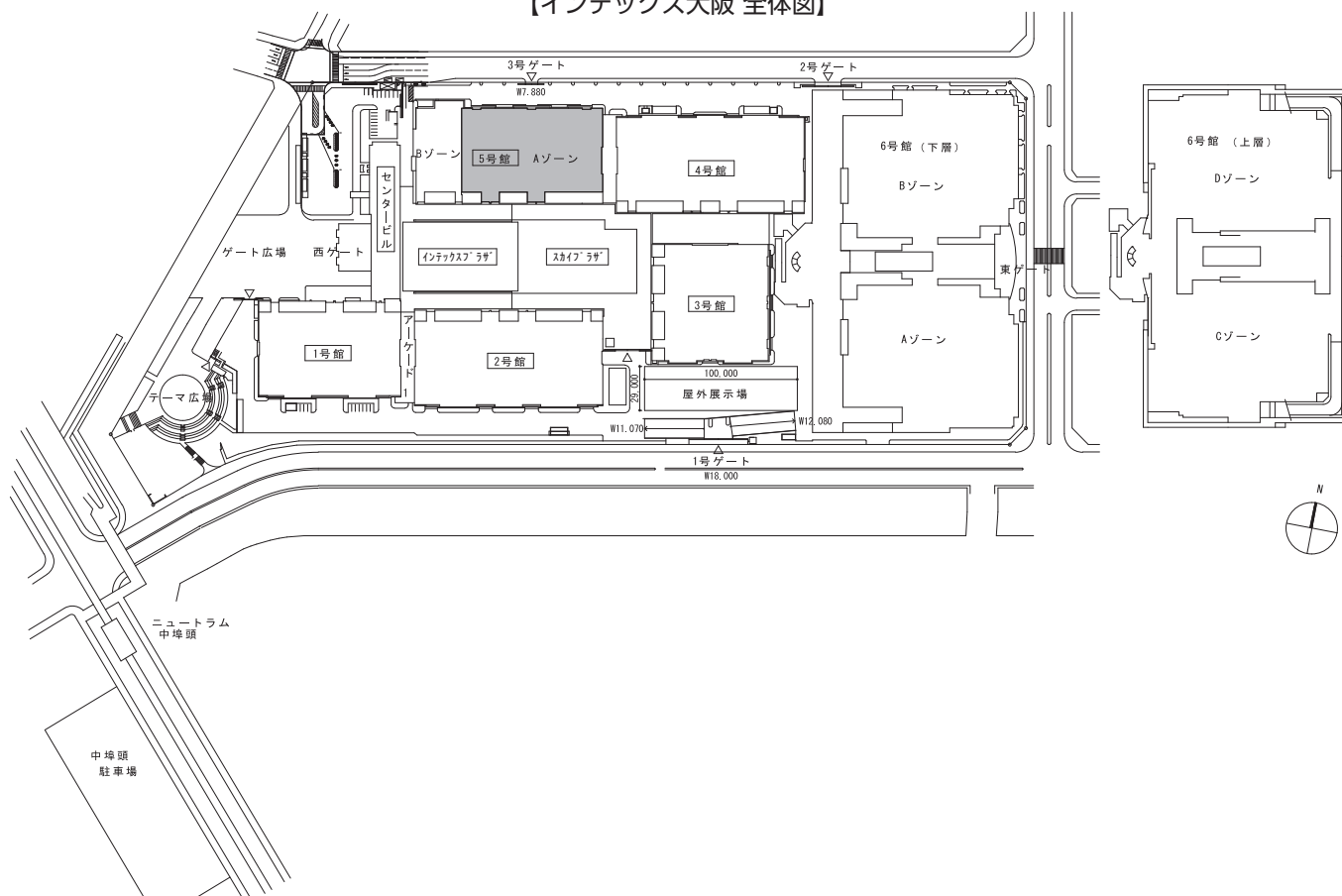
JP産業展協会
会長 作道 孝行

令和7年7月吉日

開催概要

- 名称 「JP2026・印刷DX展」
- 開催テーマ 「創進」～印刷が創る、社会とビジネスのこれから～
- 会期 2026年5月20日（水）・21日（木）・22日（金）
 5月20日（水）午前10時～午後5時
 5月21日（木）午前9時30分～午後5時
 5月22日（金）午前9時30分～午後4時
- 会場 インテックス大阪5号館（大阪市住之江区南港北1-5-102）
- 主催 JP産業展協会
- 後援 近畿経済産業局/大阪府/大阪市/大阪商工会議所/大阪府中小企業団体中央会/全日本印刷工業組合連合会/一般社団法人日本グラフィックサービス工業会/日本製紙連合会/日本洋紙板紙卸商業組合/公益社団法人日本グラフィックデザイン協会（以上予定）
- 協力 公益社団法人日本印刷技術協会/大阪印刷関連団体協議会/大阪府ものづくり振興協会/販促アイデア協議会（以上予定）

【インテックス大阪 全体図】



■印刷関連機材展示ゾーン

プリプレス関連機器、オフセット印刷機、デジタル印刷機、製本加工関連機器、シール・ラベル印刷機、パッケージ印刷機、特殊印刷機、品質検査装置、デジタル加飾機、レーザー加工機、大判インクジェットプリンタ、3Dプリンタ、データ処理ソフトウェア、コンバーティング素材、各種印刷関連材料（用紙、インキ・塗料、化学薬品、包装資材、添加剤、接着剤など）、印刷周辺機器、各種サンプル製品の展示ほか

■DX関連システム展示ゾーン

印刷システム、ソフトウェア、後加工自動化機器、工場DXソリューション、データ収集可視化ソフト、生産管理システム、設備稼働監視システム、AI画像解析システムほか

■生産工程の自動化提案ゾーン

産業用ロボット、生産管理システム、自動搬送ロボット、物流自動化システム、省力化・効率化を実現する協働ロボット、AIソフトウェア、自動ハンドリングシステム、RFID活用ソリューション、FA（ファクトリーオートメーション）ツール、画像認識ソフトほか

■業務改善ソフトウェア展示ゾーン

プリプレスワークフロー、オンラインデータ入稿、オンライン校正、自動データ処理システム（バッチ化、面付、カラーマネジメント、出力）、MIS（経営情報システム）、生産管理システム、デジタルマーケティングツール、AI技術を使ったOCRサービス、RPAツール、業務改善プラットフォーム、リスト整理ソフト、販売促進プラットフォーム、現場改善プラットフォームほか

■環境対策・SDGs・脱炭素関連製品展示ゾーン

環境対応印刷システム、紙製容器・包材、カーボンオフセット対応製品、廃プラ処理・再資源化製品、プラスチック新素材、脱プラスチック製品、各種パルプモールド容器、エコバンド・紐・テープ・ラベルなどのエコ製品、環境衛生機材・検査システム、包装関連機械、廃液処理技術および装置、安全保護用品、作業安全保護用具、環境管理ソフト、廃棄物管理ソフト、CO₂排出量・排出削減量算定システム、工場用換気空調システム、LEDを活用した工場照明、紫外線殺菌システム、リサイクル製品、廃棄物処理事業者ほか

■「販促アイデアグランプリ2026」（コラボレーション展）

クリアファイル、製袋、カード、商品券、うちわ、荷札、オリジナルカレンダー、シール・ラベル、ダイレクトメール、オリジナル封筒、オリジナルTシャツ、手帳、空撮事業、デザイン集、デザイン制作サービス、サインディスプレイ、AR（拡張現実）・VR（仮想現実）・MR（複合現実）、WEB受注システム、ホームページ作成サービス、電子ブック・オリジナルアプリほか

出展小間料金

1小間 236,500円(税込) 間口3.0m×奥行3.0m×壁高2.7m(出展小間料金には基礎装飾・電気工事費用は含みません)。

出展申込先

JP産業展協会事務局(印刷タイムス株式会社内)

〒530-0041 大阪市北区天神橋2-4-17 千代田第一ビル9階 TEL:06(6948)5081 FAX:06(6948)5095

出展申込締切日

2025年12月25日(木)

予定小間に達し次第締切りとさせていただきます。

出展契約の成立・契約成立後の変更または取り消しについて

主催者が「出展申込書」を受理した日をもって、出展契約の成立とさせていただきます。いかなる理由があっても契約成立後の出展の変更および取り消しはできません。出展取り消しの場合は、下記のキャンセル料を申し受けます。出展契約成立～開催60日前まで出展小間料金の50%、開催60日前～開催日当日出展小間料金の全額。

搬入出期間

■搬入日 2026年5月17日(日) 午後1時～午後5時

2026年5月18日(月)・19日(火) 午前9時～午後5時

■搬出日 2026年5月22日(金) 午後4時～午後8時

※2025年7月現在の予定であり、出展内容によって変更となる場合があります。出展社説明会で詳細は発表します。

小間の割り当て

主催者は出展社の業種、出品物の種別・形状・会場の構成などを勘案のうえ、小間の割り当てを行い出展社に連絡致します。割り当てられた小間の一部または全部を主催者の承認なしに譲渡または貸与することはできません。主催者は入場者整理の都合上、または展示効果向上のために小間図面を変更し、それに関して小間を再配置する権利を有します。その際、出展申込者は、小間位置の変更に対する賠償責任はできないものとしします。

実演

はなはだしい音響、発煙・臭気を伴うもの、または主催者が危険と判断するものは実演の中止をお願いすることがあります。説明員によるマイクでの説明は、他の出展社の迷惑とならないよう音響を調整頂くか、専用イヤホンを使用下さい。

管理保全

主催者は、出品物の管理・保全について、警備員を配置するなどの事故防止に最善の注意を払いますが、あらゆる原因から生ずる損失または損害についてその責任を負わないものとしします。

展示会の中止・延期について

主催者は、展示会が開催される土地建物が入場に不適当となった場合ははじめ、出展社および来場者の安全性が確保できないと判断した時、会期の変更、もしくは開催を中止することがあります。主催者は、これによって生ずる損害、費用の増加、その他事態については責任を負わないものとします。

法令・規約の遵守

出展申込者は、日本国内の各種法令を順守するとともに、主催者が定める一連の規約（出展申込書、出展マニュアルなど）を本契約の一部とし、これを遵守することに同意するものとします。万が一、法令・規約に違反した場合、主催者は、展示会来場者の安全性を確保する観点から、理由の如何に関わらず出展を拒否もしくは取り消すことがあります。この際生ずる損害などに対し、主催者は一切の責任を負わないものとします。

出展社説明会

出展社説明会は、2026年3月下旬に大阪市内で開催する予定です。なお、会場・日時については追って各出展社に直接連絡致します。

小間装飾

出展小間料とは別に施工費（社名板・バックパネル分）を頂きます。基礎装飾はシステムパネルで制作しますが、サイズ仕様および色については出展社説明会でお知らせします。出展社が独自で特別装飾をする場合は、事務局に届け出て適宜施工して下さい。ただし、すべての使用材料は必ず不燃物のものを使用し、他の出展社の迷惑や混雑防止に十分留意して下さい。出展小間内に天井を設置する場合は、必ず煙探知機を設置し、消防署の許可を受けることが必要となります。また、危険物（出品商品を含む）に関しても、事前に申請する必要があります。

電気設備および幹線工事費

電気工事申込書は、指定の期日までに必ず提出して下さい。期限後の申込みについては特別料金を申し受けることがあります。供給電気方式は①交流単相100V60ヘルツ②交流単相200V60ヘルツ③交流三相200V60ヘルツとなります。

上記以外の特殊電圧は供給できませんのでご注意下さい。特別電源を使用する場合は電圧調整器および周波数変換機を必ずご持参下さい。蛍光灯、高圧水銀灯は定格定量の50%増として計算します。電気の幹線工事費（電気使用料金含む）は会期中を通じて、単相・三相とも1kw=16,500円（税込）で計算します。

水道およびダクト給水・排水工事を必要とする出展社は主催者が指定する業者に申請して下さい。工事はあらかじめ見積もらせたうえで着手します。なお、工事に必要な経費は全額出展社の負担となります。会期中の水道使用量は別途料金を請求します。申込み手続きを必要とする出展社は必ず提出をして下さい（申込用紙の配布と内容説明については出展社説明会にて行います）。

水道配管工事申込、特別装飾業者登録申請書、電気申込書（全出展社）、床工事施工届出書、危険物（油類）持込届出書、搬入出希望日時申込書（全出展社）



お問い合わせ先

JP産業展協会事務局(印刷タイムス株式会社内)

〒530-0041 大阪市北区天神橋2-4-17 千代田第一ビル9F/TEL.06-6948-5081